

来年度に向けてのクラス調整

新着情報・お知らせ

アークアカデミー通信

Vol.146

News Letter Nov 2022



2学期が始まったばかりなのに来年度のクラス調整??そんなんです。早すぎるようですが、在籍されている生徒さんの希望とレベルにあったクラスを提供させていただくために、新クラスの開講やクラス編成のための準備をしていく時期となりました。特に幼稚園クラスは人数も多いので、早めに来年度の予定を組んでいく必要があると思っています。

保護者の方のご意見や希望などを少しずつ聞いていきたいと思っていますが、スーパードロー（3～5歳 定員12名）からスーパーキッズ（幼稚園・小学1年生対象）、またはキッズクラス（小学生対象）へ移行をお考えの方はクラス数に限りがございますので、お早めに計画していただければ助かります。キッズクラスを受講中で、次年度も受講をご希望の場合は、そのままレベルアップのクラスへ移行します。

クラス調整の流れは、まずアンケートをとり、来年4月からの皆様の意向を確認した後、2022年度の時間割を作成します。新時間割をお渡しした後(1月末頃)、ご希望クラスへの予約をしていただきます。通常既存の少人数(8人制)の子供クラスは特に希望がない限り、そのままレベルアップいたします。ただし、曜日が変更する場合は受講者が定員に満たない場合クラスを融合する場合もあります。

11月末頃から来年度クラス希望用紙をお渡しいたします。年末までにアンケートを記入の上、ご提出ください。各クラスの概要は下記の表をご確認ください。

クラス名	授業内容と目標
スーパードロー ★定員12名★ 幼稚園年少～年中	<ul style="list-style-type: none"> ●英語を楽しむ ●お話を通して、簡単な英語のフレーズや単語をたくさん覚える ●ゲームやダンス等、体を動かしながら英語に親しむ ●簡単なフォニックスの練習と文字の認識
スーパーキッズ ★定員8名★ 幼稚園年長～小学1年生	<ul style="list-style-type: none"> ●英語の基礎作り/英語の感覚を養う ●単語をたくさん覚える ●簡単な会話 問いと答えができる ●アルファベット大文字・小文字を書く練習 ●フォニックスの基礎作り ●3文字程度の単語が読める
キッズ①&①+ ★定員8名★ 低学年	<ul style="list-style-type: none"> ●英語の感覚をみにつける ●フォニックスの基礎作り ●94のセンテンスが反発的に言える ●3文字の単語や、3～4文字の長母音が入った基本的な単語が読める ●44個のサイトワード(頻繁に出てくる単語)が読める・書ける ●BBカードの導入
キッズ②以上 ★定員8名★ 小学校低学年～高学年	<ul style="list-style-type: none"> ●英語の4技能(読む・書く・話す・聞く)の育成 ●中学生レベルの文法の導入 ●引き続きフォニックスの基礎固め ●英語の多読へのチャレンジ ●年間44個のフレーズが読める・書ける ●BBカードの導入 ●英検にもチャレンジ(希望者のみ)

●《重要》翌月からの各種変更(休会・退会など)の手続きの届出締切日は20日までです。お間違いのないようお願い致します。一部欠席された場合、あるいは20日までに休会・退会のご連絡がなかった場合、特別な理由を除き後からの払い戻しはできませんのでご了承ください。

●11月22日(火)～11月26日(土)は調整日の為、すべてのクラスが休講です。お間違いのないようお願い致します。

●スーパードローの受講生は、12月に教科書「Jim's Magic House 3」の教材費2200円をお月謝と一緒に引き落とさせていただきます。

●ハロウィンレッスンのグループ写真をホームページの会員限定ページに掲載いたします。期間は11月のみ。ページへアクセスするためのパスワードは _____ です。



●《警報が発令した場合》基本的に教室は運営しておりますが、くれぐれもお子さんの安全を最優先にご判断ください。警報が理由でお休みされる場合は、振替もしくは補講をご利用ください。ただし、状況が悪化し外出が著しく困難になる場合は、ホームページでクラス休講をお知らせいたします。

●《11月～12月の補講日》補講の予約をキャンセルする場合は、確認メールよりお手続きください。

スーパーキッズ	15:00～15:30	11月12日(土)	12月10日(土)
キッズ①&①+	15:00～15:30	11月19日(土)	12月24日(土)
キッズ②&②+	18:30～19:00	11月15日(火)	12月13日(火)
キッズ③&③+&キッズ④	18:30～19:00	11月29日(火)	12月20日(火)
キッズ④+中学生	14:00～14:30	11月5日(土)	12月3日(土)

ARK ACADEMY



フェイスブック インスタグラム ホームページ 補講予約ページ

〒669-1323 三田市あかしあ台4-8-1
Tel / Fax : 079-563-3132

アークアカデミー英会話教室

- はじめに
- カラオケで発音強化
- 新着情報・お知らせ
- 今月の誕生日
- 来年度に向けてのクラス調整
- 新刊の案内
- 多読・多聴の威力と効果

はじめに

小学高学年クラス、クリストファー先生が不在の間代講させていただきましたが、10歳前後の子供の脳のしなやかさに感心しっぱなしでした。

小学校高学年くらいになると、驚くほど理解力が伸びます。テキストの開いたページで一番長い単語を20秒で覚えて、見本を見ずに書く、なんていう作業もしましたが、フォニックスの基礎が入っているので、暗記をしなくてもスラスラ書けるし(書いた単語はhippopotamus)、教科書の文章(4～5センテンス)を2分で暗記し暗唱するという作業も、ものすごい集中力で取り組む事ができています。このレベルになると、会話のキャッチボールが楽しめるようになり、「英会話」らしくなってきましたね。

英語の低年齢化が進み、小さい頃から英語を始めるお子さんが増えてきましたが、それと同時に小学高学年くらいから塾等で忙しくなり、「英会話」を辞めてしまうお子さんも以前より増えてきたように思います。しょうがない事だとは思いつつも、もったいないな～という気持ちでいっぱいにもなります。テストが目的の学習に移行するにつれて、正解・不正解の2元的価値観を植え付けるというか、あんなに自由に発言していた子供が、間違いに対して異常なまでの恐れを感じるようになり、急に会話ができなくなります。正しい答えでないと恥ずかしくてしょうがない、そんな感じなんです。経験的には、テスト中心で「正しい答え」を覚えこまれた人って、英検1級レベルでも使える英語にほど遠いケースが多いように思います。

若い時こそ小さな間違いをたくさんして、免疫力をつけていく絶好のチャンス。大人の役割は、子供が安心して間違いを経験できるセーフティネットを張り巡らすこと。英語学習に限らず、子供のうちに子供らしい間違いをたくさん経験して、本当の試練に直面した時に、立ち向かう事ができるしぶとい精神を育ててほしいと願う毎日です。

カラオケで発音強化

発音強化の練習では、シャドーイングや発音教材や動画を使ったトレーニングが一般的ですが、一番大切な事は「聴く」事。子供クラスでは、テキストを見ずに音声だけを聞いて発話してもらう時がありますが、まるでネイティブの子供のようにとっても綺麗に音を再現することが出来ています。でも、テキストを開き文字を読ませたとたん、視覚情報に引っ張られるのか、どうしてもカタカナ英語が入ってきます。

発音が苦手になる最大の理由は、外国語学習を「文字」から始めるからです。文字を先に覚えると、間違った音が身に付きやすいです。では、文字ではなければ何から言葉を学び始めればよいのでしょうか？

結論はこれ

たくさん聴く→耳が育つ→発音できるようになる

これがネイティブの子供が発音を身につけていく順序です。基本的にノンネイティブも同じ。発音習得には英語の「音感」の獲得が欠かせません。たくさん英語の音を聞いて、頭の中で再生できるようになって初めて、自分でも発音もできるようになります。いきなり発音練習から始める人がいますが、リスニングが先です。英語の音を耳鳴りするくらい大量にインプットして、自分の「英語耳」を育てましょう。

英語耳を鍛える方法はたくさんありますが、音楽好きの方にお勧めなのがカラオケ！少しリスニングができるようになれば（英検2級くらい）、音楽をたくさんカラオケすることをおすすめします。音楽は、楽しみながら英語らしい発音を身につけるのに非常に向いています。リエゾン（リンキング）やリダクションなども自然に出てくるし、区別の難しい母音や子音もはっきり発音されるので、マネして何曲か歌っているうちに、どんどん発音がよくなっていきます。

洋楽カラオケのコツは：

- まずは何度も歌を聴き込む
- 次に聞こえたままにマネして歌ってみる
- 歌詞をチェックしながらもう一度聴く（頭の中の音と、文字の音の差を修正）
- もう一度歌う

短期間で発音を強化したければ、YouTubeで洋楽を1日1曲歌えるようにする（1カ月で計30曲）事を目標に、ストレスなく頑張ろうと思うのなら、一か月に5曲を完璧に歌える状態にする、というもお勧めです。発音がよくなると、リスニング力も劇的にアップします。また発音がよくなると、英語を話すのが楽しくなり、もっと喋りたいというモチベーションに繋がっていき、いいことづくめです。ぜひ歌好きの方は、カラオケ発音強化にチャレンジしてみてください。



多聴・多読の威力と効果

「こんちには みさん おんげき ですか？
わたしはげんきです。このふんよしうはいりぎすのケブンリジダ
がいくのけゆきんうのけっかにんげはもじをにしんきするとき
そのさしいよとさいごのもさじえあいてればじばんゆんはめくち
ちゃやでもちんやとよめるというけゆきんうにもついとてわざとも
じのじんばゆんをいかれえてあります。

Aoccdrnig to a rscheearch at Cmabrigde Uinervtisy, it deosn' t
mttaer in waht oredr the ltteers in a wrod are, the olny iprmoetnt
tihng is taht the frist and lsat ltteer be at the rghit pclae.

上記の2文、まったくでたらめの文章です（笑）。でもなぜか読めてしま
うのが不思議・・現在「なぜ読めるのか」という科学的な根拠はないので
すが、人間は不思議なもので「文字の最初と最後」さえ認識できれば、あ
とは今までの自分の経験や記憶から予測して自動的に認識してしまうこと
が推測されます。

大量のインプットで英語が上達するとは「予測力」が上がるということ。
リスニング時にいくつかの単語が雑音でかき消されても、あるいはリー
ディング時に単語が黒ずみで読めなくても、スペルミスがあっても、ハズ
ルのピースを埋めるように、文章全体の流れから、補って聞き（読み）取
れるようになります。これは圧倒的インプット量のみによって身につく技
が身に付きます！多聴・多読の威力と効果をぜひ多くの皆さんに経験して
いただきたいと思っています。

Happy Birthday



おめでとうございます！

クリストファー先生2冊目出版！

クリストファー先生、2冊目の本を出版しました！

今回の本のジャンルはヴァンパイア。ハロウィンの真っ最中、ゾクゾクした気持ちを楽しみたい方にお勧めです！

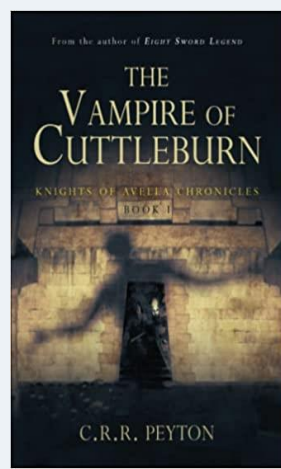
実は北米では、ヴァンパイアやゾンビって人気のジャンルで、テレビドラマの「Walking Dead」や映画「Twilight」は大ヒットしました。一方日本では、独自のヴァンパイアやゾンビもののお話って本当に少ないです。ゾンビ映画は「カメラを止めるな」ぐらいしか思い浮かびません（傑作です。ぜひご覧ください！）。

なぜヴァンパイアやゾンビ系が日本人にピンとこないかという、お葬式の違いがあるようです。

日本のお葬式は火葬が99%を占めるのに対し、アメリカで火葬は40%。“死者の復活”の概念をもつキリスト教が多いアメリカでは、土葬が主流です（近年は土葬は費用がかかることと、クリスチャンの減少等により、火葬も一般的になってきました）。土葬であれば体がそのまま残るためヴァンパイアになる事ができますが、火葬では灰になってしまうためヴァンパイアにはなれません。キリスト教と仏教の死生観の違いは、こうした物語への嗜好性にも表れているようです。潜在的に共有している文化の嗜好性って、本当におもしろいですね～。

英語の本に挑戦してみたい方、ぜひ一読ください。

感想や意見を語ってくれたら、クリストファー先生もとっても喜ぶと思います。



11月&12月のスクールカレンダー

11月							12月							
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
		1	2	3	4	5	6				1	2	3	4
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11	
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	19	18	
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25	
28	29	30					26	27	28	29	30	31		